

報 告 書

開 催 日 時	令和7年8月2日(土) 13時 30分 ~ 14時 45分		
自治協議会名	諏訪住民自治会	開 催 場 所	諏訪地区市民センター
出 席 議 員	山口 康子、中岡 久徳、北森 徹、福岡 正康		
	班 長	山口 康子	記録・報告者 山口 康子
参 加 人 数	18 名		

【主な意見・提言等】

<バス廃止・移動手段>

・冒頭、議員より情報提供として、諏訪地区を運行している廃止代替バスの諏訪余野線の現状と評価の説明、見直しが必要な路線である現状を伝える。

・バスの件は長いことかかっているが、一向に結論が出ていない。バスは来年終わるのではないか。

・地域として交通を立ち上げようとしているが、自治会長自身が動かないといけなため、行事があると動きが止まってしまうが、議会のない8月に議員を交えて寄っていただこうと思う。

・自治会が地域交通を立ち上げようとする場合、ハードルが高いと聞いているが、規制が緩和されているのか。

→地域運行バス導入ガイドラインを見直す方向です。バスを立ち上げるにあたり、買い物、病院などすべてを網羅するのはなかなか難しいので、優先するものを絞り、地域の方向性を決めることが大事だと思います。

<獣害対策>

・冒頭、議員より情報提供として、獣害対策の支援内容の紹介。

・獣害対策として柵のシステムを導入しようと検討を始めたが大分費用がかかる。住民の方にも納得いただいているので、どのような支援があるか徹底的に調べて利用したい。

・諏訪全体を網で囲っているが、入ってきたイノシシ、シカが外に出ることができないので、スポットごとに囲みたい。その資材の提供をお願いしたい。

<高齢化による草刈り対策>

・地域的に行事をするごとに草刈りが必要になる。皆さん方にご協力いただいて草刈りをしているが、高齢化のため従来通りできない。道路の草刈りなどを市でしてもらえないか。

・県道沿いの木の枝が伸びて大型トラックが枝をよけるため、対向車線にはみ出て通行するので危ない。枝を切ってほしい。

<消防団のなり手不足>

・入ってくれる人がいなくて困っている。やる気も失せてきている。他地域ではどうしているか。

→伊賀市では消防団員の定数は1,400名おり、消化活動や、救援活動を行っている。OBの方に支援団員になっていただいている地域もある。消防の計画では、地域の実情を把握し見直しを検討予定。

<その他>

- ・平成29年にトンネルが開通以降、車台数が多くなった。信号をつけてほしい。
- ・少子化である。伊賀市で子育てをする場合、0歳から18歳までどれだけの支援があるか。
→調べて後日、班長より回答させていただきます。
- ・図書館内にホテル、喫茶店利用時の駐車料金体系の見直しが必要では。
- ・旧ふれあいプラザはどうなるのか。
- ・旧保育園や、旧小学校など現在利用されていない公共施設が見える形で有効活用されるよう努力してほしい。
- ・市長が変わったら市は変わるのか。
- ・山神橋はいつ完成するのか。→令和10年度に完成予定です。
- ・大きな車が通るため、道路に穴ができてしまっている。
- ・県道の草刈り時に、水路の枯れ葉ごみがたまったままなので処分してほしい。
→区長さんから市の方に話してください。

伊賀市議会議長 様

令和7年 8月 19日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和7年度 地域意見交換会 4 班

班長 山口 康子
